

一級自動車工学科・自動車整備科		2023年度		授業計画	
時期	1年C巡	単元	実習	教科名	電装実習
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	日産 4 級電装 サーキットテスター	発行日	2023年4月1日
総時限	18時限		3 級シャシ	教科担 当	上澤 1年担当
1. 指導教員の実務経験					
自動車整備士として電装部品の分解点検整備の実務経験がある教員により灯火装置、電動ミラーの構造、作動、システムについて指導する。					
2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)					
<ul style="list-style-type: none"> 故障診断プロセスの基礎を学ぶ 自動車の正常値の重要性を理解する 					
3. 授業の到達目標 (何を理解し何ができるようになるのか)					
<ul style="list-style-type: none"> 必要な回路図を抜き出すことができる。 故障現象から、故障推定箇所を絞り込むことができる。 テスターを使用して灯火回路、ドアミラー回路の点検を行い、不具合箇所の特定ができる。 					
4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)					
<ul style="list-style-type: none"> 実習履修試験での得点評価 整備科60点以上で合格 工学科70点以上で合格 80点以上：「優」 60点以上（工学科は70点以上）：「良」 60点未満（工学科は70点未満）：「未」 再試験合格の場合得点に関わらず：「可」 再試験不合格の場合、学校長の権限により判定試験を実施し、合格の場合「可」 					
出題試験項目 ① 配線図集からの回路抽出 ② 灯火ボード故障診断 ③ ドアミラーボード故障診断					
5. 準備学習					
電気装置 I で使用した実習ノートで事前に復習しておくこと。					

※ ● ⇒実務経験がある教員

※ ■ ⇒日産資格保持者

